

一般社団法人“人間と性”教育研究協議会（性教協）主催

京都教育大学 共催（申請中）

第38回全国夏期セミナー近畿大会 in 京都



大会テーマ

いつでも どこでも だれでも 大切にされる性の学び —あらゆる暴力をのりこえる 包括的性教育の希望—

私たちが実践する性教育は、いつでもどこでもだれもが大切にされるといった「人権」が土台にあります。また、性の学びの機会を、いつでもどこでもだれでも得ることができるといった学習権の保障も「人権」の中に含まれます。多様な人々が集う家族や学校、それらを含む社会には、現在、虐待やDV、いじめや差別、社会的排除や戦争など、さまざまな「暴力」が存在します。社会的な存在である人間の生涯にわたる性を多面的に捉え、私と他者が共に生きることを考える包括的性教育には、あらゆる暴力をのりこえる平和への希望があります。私たちがめざす人権教育を土台にした「性の学び」をともにつくっていきましょう。

大会日程

2019年7月27日（土）、28日（日）

*今回の夏期セミナーは2日間の日程での開催となります。

会場

京都教育大学（藤森学舎）（予定）

*京都市伏見区深草藤森町1番地

参加費

	2日間	1日のみ
一般	6,500円	3,500円
全国会員	6,000（早割5,000）円	3,000円
学生	一般：2,500円 全国会員：1,500円 中高生：1,000円	一般：1,500円 全国会員：1,000円 中高生：500円

*業者より、500円の事務手数料が加わります。

7月27日(土) 京都教育大学(藤森学舎)

時間	内容
11:00	受付開始
12:00~12:15 開会行事	にい じゅんさん オープニングアトラクション/沖縄民謡 近畿ブロックは沖縄の現状からの学びを大切にしてきました。 その思いをお伝えしたいと思います。
12:15~12:45 基調報告	渡辺大輔さん 性教協幹事 副実行委員長 性と生をめぐる最新の情勢をひもときながら、性教協の活動の意義、展望を報告します。
12:45~14:15 記念講演	<p>前川喜平さん</p> <p>テーマ：個人の尊厳に立脚する教育(仮題)</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;">  </div> <div style="flex: 2;"> <p>プロフィール</p> <p>1955年1月奈良県生まれ。1963年7月から東京で育つ。1979年3月東京大学法学部卒業、同4月文部省に入省。宮城県教育庁行政課長、ユネスコ代表部一等書記官、文部大臣秘書官、大臣官房長、初等中等教育局長などを経て、2016年6月文部科学事務次官。2017年1月退官。現在、福島市と神奈川県厚木市で自主夜間中学のスタッフを務める。現代教育行政研究会代表。</p> </div> </div>
14:15~14:45 質疑応答	<p>著書</p> <p>『面従腹背』毎日新聞出版、2018年 前川喜平ほか編著『前川喜平 教育のなかのマイノリティを語る——高校中退・夜間中学・外国につながる子ども・LGBT・沖縄の歴史教育』明石書店、2018年、など多数。</p>
14:45~15:05 サイン会	<p>前川さんからのメッセージ</p> <p>「猫の子は学習しなくても猫になれますが、人間の子は学習をしなければ人間になれません。なかでも性教育は、人間が人間らしく生きるために不可欠な学習です。」</p> <p style="text-align: right;">2018.4.13 「すべての人に性の学びを」集会より引用</p>
15:05~16:35 シンポジウム	<p>あらゆる暴力をのりこえる 包括的性教育の希望</p> <p>「からだの権利」と「個人の尊厳」と「多様性」をキーワードに、暴力・性暴力を生みだす構造とその根絶のための性教育実践とわが国の性教育政策の方向性をともに考えてみましょう。</p> <p>シンポジスト 関口久志さん 性教協幹事 京都教育大学教員</p> <p> 徳永桂子さん 性教協兵庫サークル 思春期保健相談士</p> <p>コーディネーター 浅井春夫さん 性教協代表幹事 立教大学名誉教授</p>

<p>16:45~18:15</p> <p>理論講座</p>	<p>『国際セクシュアリティ教育ガイドンス』を 実践につなげる</p> <p>2009年に出された『ガイドンス』によって、包括的性教育の取り組みが世界各地で推進されたことが、2018年の新版には述べられています。『ガイドンス』を日本の学校教育の中でいかす道筋をともに考えましょう。</p> <p>田代美江子さん 性教協代表幹事 季刊セクシュアリティ編集長 埼玉大学教員</p>
<p>18:15~19:00</p>	<p>模擬授業・分科会の打ち合わせ</p> <p>28日の授業者、発表者、司会者、コーディネーターの方々による打ち合わせです。</p>

*この後、各県参加者の交流会が各所で開かれます。どうぞふるってご参加ください。

7月28日(日) 京都教育大学 (藤森学舎)

時間	内容
8:30~9:00	受付開始
<p>9:00~11:45</p> <p>13:15~16:00</p> <p>模擬授業・分科会</p>	<p>【模擬授業】乳幼児/小学校/中学校/高校/障がい児・者向けの性の学び 思春期のからだところどころ/月経/射精/性の多様性/関係性/生命誕生/性暴力(デートDV)/女らしさ・男らしさ/恋愛/性の商品化/戦争と性 など</p> <p>【分科会】学校教育だけではないさまざまなフィールドでの性の学び 医療と学校がつながる性教育/性的マイノリティ当事者の活動/地域密着の性教育 など</p> <p>午前、午後にそれぞれ10講座程度、計20講座程度の予定 (詳しいプログラム内容は、本要項完成後の4月末に発表予定です)</p>
<p>12:00~13:00</p> <p>ランチタイム セミナー</p>	<p>第1会場: 村瀬幸浩さん 「シニアの性」 第2会場: 安達倭雅子さん&星野恵さん 「乳幼児の性」 第3会場: 渡辺大輔さん 「性の多様性」 第4会場: 千住真理子さん 「障がい児・者の性」</p> <p>*昼休み時にお気軽にご参加ください。別途料金はかかりません</p>
<p>16:15~16:45</p> <p>閉会行事</p>	<p>2日間のまとめ 実行委員会から</p> <p>2020年「鹿児島大会」実行委員会から</p>
17:00~18:30	定期総会

*書店による書籍販売もあります。

※参加申し込み開始は 本要項ができる4月末を予定しております。

※講演内容や時刻等は、2018年12月段階のもので、予告なく変更の可能性があります。最終確定の講演内容や時刻は、本要項やホームページでご確認ください。

お問い合わせ先

一般社団法人“人間と性”教育研究協議会（性教協）本部・事務局

〒151-0071 東京都渋谷区本町1丁目7番16号 初台ハイツ1006号
TEL 03-3379-7556 FAX 03-3379-7561
電話は火・木曜日の午後5時～8時に受け付けています。
お急ぎの場合は、ファックスにて用件をお知らせください。(24時間常時受付)



性教協 HP QRコード

Facebookはこちら→ @Seikyokyo

Twitterはこちら→ @Seikyokyo_Web

◎性教協（せいきょうきょう）って？

1982年に創立された一般社団法人“人間と性”教育研究協議会（性教協）は、「科学・人権・自立・共生」の4つのキーワードをもとに、子どもの切実な要求に応え、正確な情報を伝え、子どもと共に「性」のあり方や生き方を考えて、たくさんの性教育実践を積み重ねてきた民間教育研究団体です。

会員は、教員をはじめとした学校関係者、助産師・医師・看護師・保健師などの医療関係者、児童養護施設職員などの福祉関係者、NPO関係者、研究者、学生など多彩です。学校・地域・家庭での性教育実践を創造し交流するとともに、自分自身の性と生のあり方を問い直し、形成することができる場となっています。日本で唯一の性教育専門誌『季刊セクシュアリティ』（発行：エイデル研究所）を編集しています。

◎全国夏期セミナーって？

日本で最大規模の性教育の研修会です。全国各地から持ちよった実践を積み重ねています。最新の正確な情報や、現場のリアルな声に触れることもできます。全国から集まる性教育に関心のある参加者とおつながることができるのも魅力です。性教育初心者や学生・院生の方の参加も歓迎します。大会には性教協会員でなくても参加できます。また、2日間通しではなく、1日のみや午後からなど、部分参加も可能です。

季刊

人間と性をめぐる教育と文化の総合情報誌

セクシュアリティ

企画編集“人間と性”教育研究協議会

年5冊(4月 実践号・7月・10月・1月)発行

年間購読料 本体7800円+税
通常号 本体1500円 / 実践号 本体1800円



セクシュアル・ライツ(性の権利)としての 包括的性教育をともに創り育てる！

性・セクシュアリティは、私たちが健康で幸福に生きる重要な基盤であり、まさに人権の問題と密接に関係する課題です。こうした観点から、包括的性教育への取り組みは、すでに国際的な潮流となっています。包括的性教育は、生殖の知識にとどまらず、人間関係を中心に据え、多様性を前提としたジェンダー平等の視点を基盤にしています。本誌は、包括的性教育を実践していくための理論的基盤を確かなものにし、性の学習のイメージを広げ、すぐれた性教育実践を創り共有していくことを目指します！

田代美江子(本誌編集長、埼玉大学教育学部教員)

*定期購読は送料無料でお届けいたします

雑誌の詳細は <http://www.seikyokyo.org/>へアクセス!